

家族7人で楽しく暮らす小山さん一家



コロナ禍が早く収束し 一家で買い物したいね

会社員の小山利幸さん方は、妻みゆきさんと2男2女の4人の子ともたち、母親のり子さんの7人家族。相川保育所近くの住宅街に建つ自宅で、にぎやかに暮らしています。

長男の利樹君は、今は仮面ライダーセイバーの大ファン。最近では年長者としての責任感も芽生え、皿洗いの手伝いなども率先して行うようになりました。

にぎやか家族

北上地区・北上町十三浜崎山

小山 利樹君 (9歳・北上小学校4年)
未稀ちゃん (6歳・北上小学校1年)
樹ちゃん (4歳・相川保育所)
真稀ちゃん (2歳)

みんなのた場

「と張り切っています。次女の真稀ちゃんは、アパンマンやドラえもんが大好きです。」

一家の楽しみは休日に河内地区や南三陸町志津川の大型店などに買い物に出掛けること。でも最近では新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、子どもたちは店内には入らず、車の中で待っていることが多くなりました。コロナ禍が一日も早く収束し、みんなと一緒に買い物できる日が訪れるのを心待ちにしています。

利幸さんは「それぞれが自分でやりたいことを見つけ、興味を抱いたことを一生懸命に頑張ってもらいたい」と語り、4人の成長を温かく見守っています。

Life Across the Pacific

～太平洋を越えて～ III

米国カリフォルニア州出身で、日系アメリカ人のリュウガ国際交流員のコラムです。「Life Across the Pacific」とは太平洋の向こうの生活ということです。石巻はカリフォルニアと同じく太平洋に面しています。太平洋の両側で生活してきた経験を生かして石巻とカリフォルニアのそれぞれの魅力を語ります。



国際交流員のリュウガさん

Spring has finally come! Being from the always-warm state of California, this was by far the coldest winter I've ever experienced. I'm glad to make it out alive and looking forward to the cherry blossoms blooming again in Hiyoriyama Park.



Today I want to introduce a part of American culture that often takes place in the spring and autumn. That is the garage sale, also known as the yard sale. A garage sale is a temporary second-hand shop that families set up in front of their homes to sell clothes, books, toys, furniture, and other possessions they no longer need. If you've seen Toy Story, you may remember seeing old toys be put in a box and taken outside for a garage sale.

These sales often take place in spring because many American households and offices have "spring cleaning," a day of deep cleaning similar to what is done in Japan on New Year's Eve. They also happen in autumn, perhaps due to the cooler weather and the fact the school year starts around August and September.

A city neighboring my hometown held an annual citywide garage sale, where homeowners were encouraged to all have their sales on the same day. But much more impressive than that is the 127 Yard Sale, also known as the world's longest yard sale. Thousands of vendors and families set up shop along US Route 27 for a nearly a full week. It spans 1,110km and passes through six states.

Garage sales act as nice little community events where you can chat directly with the original owner of an item. They're also an environmentally friendly way to shop since items are being reused instead of thrown out. Check one out if you ever get the chance!

暖かくなってきましたね！いつも暖かいカリフォルニア出身なので今年の冬は人生の中で一番寒かったです。これから日和山に咲く桜が楽しみです。

今回は春と秋によく行われるアメリカ文化の一部「ガレージセール」を紹介したいと思います。ガレージセールとは家族が一時的に家の前に中古の店を開くことです。日本で行われる不用品を持ち寄り販売するバザーセールに似ています。アメリカでも同様に服、本、おもちゃ、家具など、もう必要とされない物を販売します。日本のバザーセールとの違いは商品を1カ所に持ち寄らず各家庭の家の前で販売しています。ディズニーのトイ・ストーリーを見たことがある方は古いおもちゃがダンボールに入れられて外のガレージセールに運び出されるシーンがあったのを覚えているでしょうか。

ガレージセールは一般的に春と秋に行われます。春に行うのは、スプリング・クリーニングの習慣に関係あると思います。春になると多くの家庭や職場は大掃除をします(日本のみぞかに似ています)。秋に行うのは、新学期も始まり、家庭の事情が変化することにより生じた不用品を販売しています。

私の出身の隣の市には多くの家が同じ日にガレージセールを行うイベントもありました。また、これよりも大きい世界最長のガレージセールと呼ばれる「127ヤードセール」があります。アメリカの南部と中西部の6州を通過する国道27号の一部で一般家庭のほか、お店の経営者など、さまざまな人がセールを行い、1,110キロに渡り計2000以上の店が1週間近く開かれます。

ガレージセールは、一度使った物を再利用するため環境にやさしく、また、商品の元の所有者と直接話せるのが魅力だと思います。日本ではあまり目にすることはありませんが、機会がありましたら参加してみたいかながらでしょうか。

石巻市立桜坂高等学校 桜坂だより 第19号

こんにちは、桜坂高等学校です。昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため多くの学校行事が中止になってしまいましたが、第6回の「先輩に聴く会」卒業式は予定通り行われました。また、2～3月には空手道部・弓道部の活躍が石巻駅前の広告看板で紹介されました！

3月1日(月)
桜坂高等学校第6回卒業式は、おだやかな良い天候に恵まれました。最後のホームルームが終わっても、教室やグラウンドには卒業生たちが写真撮影などをしながら名残を惜しんでいました。

2月17日(水)
『後輩たちの進路の一助に！』
卒業生や進路が決まったばかりの3年生が、合格までに自分が取り組んだことなどを熱心に話してくれました。

桜坂生の活躍を石巻駅前で紹介！
全国高等学校空手道選手権大会・東日本高等学校弓道大会への出場を祝って駅前の広告看板に掲示されました！

牡鹿 上手に絵手紙描けました

Topic of town まちの話題



障害福祉事業所通所者の皆さんが学ぶ



市社会福祉協議会のボランティアグループ・絵手紙サークル「ふきのとう」による絵手紙教室が2月15日、牡鹿保健福祉センター清優館で開かれました。社会福祉法人石巻祥心会が牡鹿地区で運営する障害福祉サービス事業所「くじらのしっぽ」に通う男女12人が、野菜や果物をモチーフに、専用絵の具の「顔彩」を使った描き方を学びました。参加者は出来上がった作品を見て「上手に描けた」と喜んでいました。



雄勝 「桜と人の生活」生き生きと

石巻 来館者350万人達成を祝う

硯伝統産業会館で写真展

写真家大沼英樹氏の写真展「みちのく
のとき たねまき桜」が2月20日から3月14日まで雄勝硯伝統産業会館展示スペースで開催されました。大沼氏は全国各地を巡り「桜と人の生活がある情景」を数多く撮影。写真展ではタイトルにある通り、さまざまな桜の風景や、日常生活の風景の一場面を撮影した写真が多く展示され、桜と共に生きる人々の表情を感じ取ることができる写真展でした。



石ノ森萬画館で記念セレモニー

石ノ森萬画館で2月13日、来館者350万人達成記念セレモニーが行われました。平成13年7月23日の開館以来、350万人目の来館者となったのは両親、弟2人と来館した石巻市中央の三浦葵ちゃん(5)。ご当地ヒーローのシージェッター海斗から記念品、萬画館運営会社の西條允敏社長から来館証明書を贈られた葵ちゃんは「びっくりしたけど、うれしい」と笑顔いっぱいでした。



桃生 火の用心の徹底を呼び掛け

河南 伝統芸能の伝承 後輩に託す

消防団員らが車両パレード

市消防団桃生地区団は2月28日、春の全国火災予防運動に伴う防火パレードを実施しました。桃生総合支所駐車場で行われた出発式では、男澤幸夫地区団長らがあいさつし、消防団員や河北消防署桃生出張所員、婦人防火クラブ員らに火災多発期の注意喚起徹底をお願いしました。その後、消防車両や広報車など7台が2コースに分かれて地区を回り、住民に火の元点検などを呼び掛けました。



広瀨小で河南鹿嶋ばやし伝達式

広瀨小学校で2月12日、「河南鹿嶋ばやし」の伝達式が開かれました。6年生19人が「豊年」「おくりばやし」の2曲を力強く演奏した後、大太鼓と締め太鼓のばち、笛、黄色いタスキを5年生34人に手渡しました。5年生は昨年から練習してきた「うちばやし」と「松島」を元気いっぱいに披露し、保存会員や保護者らが見守る中、江戸時代から伝わる郷土芸能のバトンを引き継ぎました。

